

Azalea 号外

セミコンダクター事業 構造改革 職場報告③

SC構造改革に 関するQ&A①

発行所 パナソニック デバイス労働組合 長岡京支部
 発行人 南俊幸 編集人 経営政策
 長岡京支部HP <http://www.pidungk.com/> (最新組合情報をアップしています!)

12月20日に申し入れを受けた“半導体事業の構造改革”について職場会での意見や質問などを踏まえて労使協議会などで確認や交渉を行なっております。1月22日開催した労使協議会の報告ピラでお伝えしている内容に加えて職場会で頂いた質問や意見について、現段階での会社回答をお伝えします。今後も職場会で頂いた質問や意見などについて精力的に交渉を行い、その内容については都度ピラでお伝えしながら十分な往復論議を行なって参りますので、組合員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

○ 事業運営について

職場からの質問 Q	会社からの回答 A
1 顧客への対応はどうするのか?	半導体事業を強化するための攻めの改革であり、その点をSC幹部・営業部門を通してお客様に丁寧に説明します。4M変更をしないことをお伝えし、事業の継続性・生産の安定性にご理解を得るようにします。また新たなJV新会社はパナソニックからも資本を入れた会社であり、SC事業部とJV新会社が協力して、安定供給を目指します。
2 この改革に際して、車載関連のお客様への情報発信はどのようにされますか?	海外企業のファンドリー会社とのJV化で、一部の懸念を持たれているとは思われますが、パナソニックの資本も注入した合弁会社であること、また4M変更の無い継続した生産及び供給責任を果たしていくことが可能なことをお伝えし、事業継続性を担保できることを訴求してまいります。
3 TJ社とJV新会社を設立することに対し、お客様へのマイナスインパクトはありませんか?	JV新会社設立で工場稼働が向上し、経営体質が改善・安定化することにより、事業継続性を評価して頂きます。
4 過去の改革は、ダウンサイジングしただけというのはどういうことか?	プロダクトアウトの発想から抜けきれず、業界内での自社ポジションを認識して、その強みを活かす本質的改革にまでたどりついていなかったと考えます。結果、ダウンサイジング(身の丈に合わせる)は実現するも、赤字体質が継続することにつながったと理解しています。
5 今回の改革でTJ社・JV新会社・パナソニックが夫々描く成長戦略をどう考えているのか?	パナソニックは、TJ社の幅広い顧客層を取り込んで工場稼働を向上します。また、TJ社は顧客が要望しているデバイスをパナソニックの工場を利用して生産することができます。JV新会社は工場稼働を向上させ自主責任経営のもと、黒字化を目指します。
6 国内の後工程(組立)の生産もJV新会社で継続するのか?	北陸一体運営の中で、JV新会社として国内後工程も生産を継続いたします。
7 TJ社にJV先を決めた理由はなにか?	スペシャリティーフンドリー業界No.1の企業でありアナログ・パワー技術の強みと、当社の製造技術の強みでシナジーが発揮されると判断しました。
8 なぜTJ社が51%、パナソニックが49%なのですか?	TJ社主体で顧客を取り、工場の稼働責任を負うことを目的にしています。
9 JV新会社へのパナソニック出資49%はいつまで続く見込みですか?	現時点では出資比率の改定は決まっています。
10 JV設立に伴うパナソニックとTJ社の双方のメリットは何か?	パナソニックは、TJ社の幅広い顧客層を取り込んで工場稼働を向上させることができ、TJ社は顧客が要望しているデバイスをパナソニックの工場を利用して生産することで事業拡大ができること。
11 JV新会社の中期的な稼働見通しと事業目論見はどの程度か?	パナソニック生産分に加え、2016年ファンドリーで100億円/年の販売、利益31億円以上を見込んでいます。
12 JV新会社にPIDEを含まない理由と今後のPIDEとJVとの契約についてはどうなのか?	PIDEは、SC事業部以外の受託業務の割合が拡大してきており、JV新会社に包含することは適さないと判断いたしました。PIDEとは現在の関係を基本に考えているが具体的な契約形態については今後検討してまいります。
13 PIDDDSCNもJV新会社に組入れられるのか?	半導体に関わる北陸地区のモノづくり全てをJV新会社の対象としています。
14 TJ社の経営理念を知りたい。	ビジョン:顧客・社員・株主が認めるスペシャリティーフンドリーソリューションのワールドリーダーとなる。 ミッション:グローバルな最良の人材を獲得・保持し、顧客のニーズに注意深く耳を傾け、積極的に応えていくことによって、顧客に対して固有の価値を生み出すスペシャリティファウンドリソリューションを提供する。
15 TJ社との合弁効果での稼働率はUPは2016年頃からだか、それまでの負担はパナソニック側が持つのか?	TJ社との合弁効果創出については、その実現の前倒しを図ると共に、安定した工場稼働を実現するためにパナソニックとしても最大限の努力を行ってまいります。

16 現在供給されている商品の価格は変化するか?(価格UPがあるのか)	固定費、材料費に対して適正利益を確保し、稼働状況を反映した価格を設定するため、現状の稼働状況では従来の社内引渡価格よりも価格アップとなります。ただし製造原価全体が上がるわけではありません。
17 損益分岐点がどれくらい変わるのでしょか?	2012年度は2000億円を超えていましたが、2016年度には1600億円前後まで下げたいと考えています。
18 JV新会社はパナソニックの連結対象か?	様々な条件があるため、まだわかりません。監査法人が判断することになります。連結にならない場合でも持分法が適用され、出資比率見合いの業績は反映されます。
19 JV新会社とSC事業部間での新品種開発・新規ライン立上げ・試作等の進め方についてはどうなるのか?	新製品試作、量産などはSCからJV新会社への発注として実務遂行いたします。窓口は新組織で検討していくこととなります。
20 新規設備が必要になった場合、どこで選定・決済するのか?	JV新会社で最終決定権を持ちます。
21 現在保有している技術情報や知財関係はJVでも使用できますか?	パナソニックでの技術情報・知財等に関しては、ライセンス許諾により、引き続きJVで使用可能の予定です。
22 パテント(特許)の権籍はJV新会社に移管されますか?	譲渡はしません。ライセンスによる許諾を行います。
23 既に開発中・量産引継ぎ未定などの継続テーマの取扱いはどうなりますか?	お客様に迷惑をかけないように、開発中・量産引継ぎ未定などのテーマはそのまま導入を継続します。
24 JV新会社とSC事業部との新規プロセス共同開発はどのように継続しますか?	主管工場がすべてをカバーしフォローいただくスキームはJV化により解消いたします。すべての委託業務をコントロールするSC事業部側で補完する機能が必要になります。
25 JV新会社のプロセス開発におけるPDKとの連携はどのようにされますか?	JV新会社傘下にもPDK開発機能を持つことを現在検討しております。
26 SOIプロセスもOPENにするのか?	0.15um SOIプロセスは非開示プロセスとして、TJ社と協議中であります。
27 SOI以外にプロテクトするプロセスはないか?	ファンドリーを受けるために公開プロセスは多いほど良いと考えます。各Divによりプロテクト必要なプロセスを選定して協議してまいります。
28 築き上げてきたプロセス技術が他社等に流出していくのではないかと懸念があるが、どう考えているのか?	事業戦略に基づき、プロテクトの必要なプロセスと公開できるプロセスとに分けて管理してまいります。
29 PTC等の配賦費の扱いはどうなるのか?	JV新会社に開発委託する場合は、JV新会社への委託費用支払いとなりますが、詳細はまだ未決定です。
30 拡散ウェハの仕様と組立PKGの摺り合せはパナソニック側でしょうか?	摺り合せは共同で実施し、お互いの仕様に基づく開発スタイルに変革していきます。
31 北陸での材料調達、VE等については関与できなくなるのか?	8"インチ以上の拡散は材料調達は基本、JV新会社の責任範囲になります。それ以外は、SC事業部主体で検討中です。
32 JV化に伴い、長納期材料の引き取り保証やリードタイムに変更はないか?	JV新会社は別会社として、コンプライアンスを意識した対応が必要になります。発注した商品は全て買取責任が発生します。また、基本的には標準L/Tでの生産となり、特急施策が必要な場合には、それに見合う料金設定がなされます。
33 JV新会社での営業活動において、パナソニックとの競合や制限要件はありますか?	パナソニック固有技術(GaN等)商品については、制限を設けています。
34 ファイルサーバにある情報資産の取扱い(分割)はどのようになりますか?	JV化前の技術情報、知財に関しては基本的にはパナソニック資産ですが、JV新会社での使用は可能な方向で検討中です。
35 JV新会社での設備投資の判断、決裁の最終はどちらになりますか?	JV新会社が最終決定権を持ちます。

36	JV新会社においてSC事業部(パナソニック)からの注文はどの単位で受託するのか?	基本的にはウェハ単位での注文になりますが、これまでの投入指示が注文(確注)に変わります。
37	これまで工場とは情報共有を密にし、一体感を持って進めるように尽力してきた。法人が分かると、連携が取りづらくなるのではないかと、言う危惧がある。情報共有のガイドライン等はあるのか?	法人格/会社の形は変わりますが、JV新会社にパナソニック資本が入っていることで、今後も一致協力して事業運営をしていくことを基本と致します。情報共有のガイドラインは今後明確にまいります。
38	少量高収益のスライスが別会社のファンドリーとなると、先方にとって価値のないものになってしまうのではないのか?	ファンドリーになることで価値は変わらず、今後はより市場から見た適正価格が反映されてくるものと考えます。
39	販売の実態が厳しい中、JV新会社だけで黒字の絵がかけられるのか。収支の計算方法はどうか変わるのか?(稼働の考え方)	固定費の比例費化、アセットの軽量化で収益体質は強化されます。これにより、2016年度に営業利益率5%を目指します。
40	JV新会社の稼働アップは大口中心。SC保有設備の稼働は?	SC保有設備(ライン)は、SCの責任のもと稼働を確保する必要があります。
41	SC事業部保有設備の稼働が上らなければ供給停止などをどう判断していくのか?	販売増の経営努力をした上で、生産数(発注)を切り口としてJV新会社と協議・連携します。ライン稼働に対する設備停止等の判断・施策展開はJVが実施してまいります。
42	ブランドはどうなるのか?	パナソニックから販売する製品については引き続きパナソニックブランドが使用可能となります。

○ 制度関連(身分・雇用)について

43	JV新会社転籍者の役職や2014年度昇格者の取扱いはどうなりますか?	新組織体制の詳細につきましては現在検討中です。2014年度特称昇格者については、昇格後の特称での転籍となります。
44	JV新会社への異動対象となった場合、組合員としての選択肢はJV新会社への転籍か退職の二者選択となるのか?併せて、転籍となった場合は一旦退職しJV新会社に入社となるが、労働条件・転籍条件など、どのように検討されているのか?転籍にあたっては、内容を丁寧に説明し、対話を重ねることにより、転籍への個別同意を得たいとのことだが、拒否する組合員も想定され、その際に転籍・退職の二者択一を迫るようなことの無いことを確認させていただきたい。(新会社への個別転籍に合意しなければ解雇されるのか?)	新会社への転籍については、会社意向と本人意向の合意のもと、決定してまいります。具体的には、今後決定する新会社の労働条件等をふまえて、個別に意思確認をさせていただきます。なお、会社意向と本人意向をふまえてJVへ行かない方につきましては、A I S社内外事業場への異動、社外出向等の新たな仕事に就いていただくこととなります。
45	JV新会社への転籍はパナソニック社員でなくなるのか?併せて、個人意見を聞く職場もあるものの、最終的には転籍は上司(会社)側で決定されるのか?	新会社は、T J社と合弁で新設する会社であり、従業員の皆さんは、パナソニックを退職して新会社に転籍(入社)いただくこととなります。なお、転籍には本人の「個別同意」をいただくこととなります。具体的な転籍ステップ等については、今後、労働組合の意見も聴きながら、T J社と協議してまいります。
46	現在の社外出向者の在籍やJV新会社への転籍可否取扱いはどうなるのか?	社外出向者の方もJV新会社転籍の対象者になりますが、社外出向を継続される方の在籍はパナソニックのままとなります。
47	JVの新人事制度や任用評価、教育制度はどのようになるのか?	長年、パナソニックで運用してきた人事制度の骨格を残しつつ、JVとしてのオリジナリティを創出できる人事制度・労働条件にしていく予定です。詳細等は、労働組合の意見も聞きながらT J社と交渉・確認してまいります。
48	JV転籍者とパナソニック社員が同一拠点で仕事をすることがありますか?	業務の棲み分けを前提に、勤務地という観点では有り得ますが、エリアは独立性を保てるようにいたします。
49	人材流動性をどのように考えているか詳しく教えてください。加えて、人材流動性を確保する期間、期間終了後の考え方、しゅきを明確にして頂きたい。また、JV新会社に移籍したらパナソニックGの他のドメインへの異動などのチャレンジも出来なくなるのか伺いたい。	基本、パナソニックとの異動・転勤等は発生いたしません。
50	JV転籍者とパナソニック社員の違い、公平性・納得性は得られますか?	転籍(パナソニックを退職、JVに入社)であることから、パナソニック社員と同様の人事制度・労働条件を全て承継していくことは出来ませんが、JVでの新たな処遇・労働条件を設定することは、競争力を高め、将来の発展をより確かなものにするに繋がります。転籍される社員の皆さんの不安を少しでも払拭していただけるよう丁寧に説明・対応してまいります。

51	組合員は、JV新会社への転籍を拒否できないのでしょうか?	JV新会社への転籍については、会社意向と本人意向の合意のもと、決定してまいります。具体的には、今後決定する新会社の労働条件等をふまえて、個別に意思確認をさせていただきます。なお、会社意向と本人意向をふまえてJV新会社へ行かない方につきましては、A I S社内外事業場への異動、社外出向等の、新たな仕事に就いていただくこととなります。
52	JV新会社に異動する方は一旦パナソニックを退職するとの事ですが、JV新会社で再雇用するとは、これでは強制解雇に等しい扱いとなるのではないかと思います。しかも、JV新会社の福祉、雇用形態、給料等々現時点、不明の状態、転籍について意向を確認することですが、普通ならパナソニック社員の身分保障をし、一度退職の形を取らなくて出向扱いするべきではないのか?	今回のJV設立は、半導体業界に類を見ない仮想IDM(Integrated Device Manufacture:統合半導体メーカー)への挑戦となります。IDMで培ったイデオロギーを駆使し、北陸の地で、グローバルに勝ち残っていけるファンドリー事業の成功のためには、健全なる危機感を共有したJVの社員全員が一枚岩となり、社員稼業に徹し、強固な事業基盤の早期確立を目指してまいります。そういった事由から「転籍」取扱いとしています。なお、転籍には本人の「個別同意」をいただくこととなります。具体的な転籍ステップ等については、今後、労働組合の意見も聴きながら、T J社と協議してまいります。
53	会社説明からはJV新会社が雇用を保証できるとは言い切れない。パナソニックのままであれば他カンパニー、社外出向などの対応が出来るがJV新会社が経営的に厳しい状況となった場合は解雇もあり得るのか伺いたい。併せて、JV新会社で必要人員が確保できなかった場合、どのように対応されるのか?	転籍対象者には、改革の示す方向性をしっかりとご理解いただき、JV新会社への転籍者確保に向けて、丁寧且つ慎重に対応してまいります。
54	4/1以降JV新会社の生産数が増加し、必要人員に不足が発生する場合、社外出向者からJV新会社に転籍ができるスキームを残す事が必要と思うがどう考えているのか?	転籍は会社と本人との双方合意の下で、進めてまいります。公募は考えておりません。
55	転籍者の合意・納得性向上に向け、処遇差発生等の感情面のリスクを鑑みると暫定期間の出向が望ましいと思うがどうなるのか?	即時転籍を基本に考えておりますが、今後、労働組合の意見も聞きながら、必要により、T J社と交渉してまいります。
56	現行の転勤者(単身赴任者)の社宅及び手当についてはどうなるのか?	現行の社宅制度や単身赴任手当については維持することを前提とし検討・調整してまいります。
57	5年以内に出資比率が変わり、実態がJVから会社の売却に変われば、労働条件も雇用も守れなくなる想定できるが現時点での考えはどうか?	現時点では出資比率の改定は決まっています。
58	地限制度はどうなるのか?	JV新会社での地域限定社員制度の導入は検討しておりません。
59	個々人の意思を尊重して転籍を決めると言うが、処遇や福祉面で情報の開示不足や、パナソニックGと別になる不安からJV新会社が想定している必要な人数を確保できないリスクをどのように考えているのか?	転籍対象者には、改革の示す方向性をしっかりとご理解いただき、JV新会社への転籍者確保に向けて、丁寧且つ慎重に対応してまいります。
60	2013・2014年度で永年勤続30年を迎える社員の表彰は授与できますか?	転籍以前に勤続30年を迎える方については対象となります。
61	現在加入の保険関係は、パナソニック団体外の新規契約になりますか?	JVにおいて独自の新規団体契約をする予定はございませんが、現行の保険制度でパナソニック契約のまま、継続加入が可能かどうかを現在確認しております。
62	JV転籍に伴い、健康保険組合からは脱会になりますか?	パナソニック健康保険組合への継続加入を前提に検討しております。
63	JV転籍者の内、既家族帯同者に対して、今回、家族を関西に戻し、特例的な単身赴任扱いにしてもらえる配慮措置ができないか?	個別の特例措置については、実施予定はございません。特殊事情については、人事にご相談下さい。
64	JV転籍者にこれまでの年休は引き継がれますか?	JVでの年休制度は、残年休日数のJVへの引継ぎ可否も含め検討中です。

○ その他

65	JVでは労働組合は結成されますか?	JVでの労働組合の結成については転籍した社員の方の意向によります。
66	セーフティネット施策の実施予定はありますか?	労働組合からの要望に基づき現在検討中です。